

Japanese Journal of Clinical Oncology (in press)

Understanding by the General Public of Newspaper Reports on Publicly Reported Cancer Survival in Japan: A Randomized Controlled Trial.

Nakamura F, Higashi T, Saruki N, Fukuhara S, Sobue T.

全国がんセンター協議会が公表している各病院のがん生存率の報道に関して、新聞記事によりその報道の内容は大きく異なっていた。一般人対象のインターネット質問調査にて、9つの新聞記事、協議会の解説ページのどれか一つをランダムに割り付け、生存率の理解度をテストし、同時に病院選択に何を重視するかを質問した。生存率が理解できていた人の割合は1%~22%まで記事間で差を認めたが、病院選択に最も重視する項目は記事間で差はなかった。

治療成績の公表はしばしばメディアから求められているが、それを一般人が報道により正しく理解することは難しく、病院選択にも影響は与えない可能性が示唆された。